



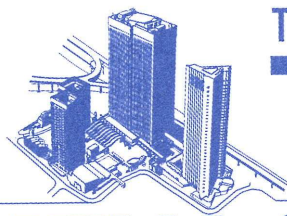
Rotary International

SERVICE Above Self

超我の奉仕

2005~2006年度・国際ロータリーテーマ

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長



# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

東京新南ロータリークラブ

No.874/2005.07.29

例会日/毎週金曜日12:30

例会場/東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel /03-3505-5976

Fax /03-3505-6004

E-mail/new-south@h9.dion.ne.jp

http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth

## Weekly Report

東京新南ロータリークラブ週報

## 「全員参加で実行しよう」

2005~2006年度・東京新南ロータリークラブテーマ/小杉修造会長

### ●本日の例会/2005年7月29日第895回例会

#### 卓話

「地方自治とくらし(生活)について」

前渋谷区長  
東京都選挙管理委員会委員長 小倉 基氏  
(紹介者 石井委員)

### ●先週報告/7月22日第894回例会

**幹事報告:**①田辺賢三会員へ、市川ガバナーよりの「委嘱状」(地区諮問委員会委員)と仲田直前ガバナーよりの「感謝の楯」を、ご自宅へ送付させて頂きました。

②8月定例理事会を8月5日(金)例会後開催致します。

**親睦委員会報告:**(西澤民夫委員長) 8月火曜日のご案内

テーマ:「全員参加・友情・友愛の火曜日」

内容:「ロータリーの本質と歴史」大日方真会員にロータリーの誕生、歴史などから、ロータリーの本質に迫っていただきます。

日時:8月2日(火) 18:30~20:30 (一部のロータリアンより、開催時間を遅らせ願えれば出席可能との声を反映。全員参加型を目指します。)

今回の火曜会は、メイクアップ対象です。

場所:全日空ホテル36階「マンハッタンラウンジ」

会費:5,000円

\*楽しい二次会は、すぐ近く、岩上会員のプロントを予定しております。皆さん、お誘い合わせてお出てください。

**慶事披露:**誕生日祝/墨田 勇君(7月23日)、田村昭二君(7月27日)

100%出席祝/武下 朗君(16年)、福島 賢哉君(8年)



**出席報告:**会員52名/出席29名・欠席23名(出席規定免除者5名)  
ビジター 1名

### ●次週予告/8月5日第896回例会

#### ◎卓話予定

「印刷加工から情報加工へ」

大日本印刷株式会社 常務取締役 川田 壽男氏

(紹介者 荒木会員)

### 千代田グループ会長・幹事会報告

会長 小杉修造

7月19日(火)千代田グループ会長・幹事会が交詢社ビル会議室で開かれた。

永富ガバナー補佐・鈴鹿グループ幹事の下、7クラブの会長・幹事が集まってお互い情報交換を行った。

7クラブが共通している問題は会員の減少であり、従って増強が急務の課題。南クラブでは古参会員と新しい会員との交流、芝クラブでは委員会の簡素化及び財政の健全化、レインボークラブは49名の会員中、7・8名が常時例会を欠席。如何に出席をうながすが当面の課題のようだった。

それぞれのクラブの問題点を披露しながら、会長・幹事会は懇親会を交えて有意義な集いだった。

### 「暑気払い」報告

台風7号の影響で降雨が心配されたため、急遽、会場を4階プールサイドのビアガーデンから36階のマンハッタンラウンジへ移した。天候が悪いため、出席者が少ないのではないかと危ぶまれたが、元会員1名を含む24名の会員と4名の女性を含む8名のゲスト、それに山中さんと総勢33名が参加し、テーブルを一つ増やすほど盛況となった。

石井前親睦委員長の司会、吉田(用)会員の乾杯の音頭でスタートした後、各テーブル毎に懇談となった。今回のゲストは全て、西澤親睦委員長の勤め先である中小企業基盤整備機構のスタッフで、年齢も若い方々であったので、いつもとは雰囲気は違ったが、新鮮な話題が飛び交い、大いに盛り上がった催しとなった。やはり、女性の力は強い…としみじみ感じたのは、私だけだろうか? また、石井さんがホテル入口で圓谷氏を見つけてお誘いし、飛び入り参加となったが、久しぶりに旧交を温めることができた。また、強力な再加入の働きかけもあったようで、本人はかなり心を動かされているようであった。

外では稲妻がピカリと光り、雨も降り始めたが(会場変更は正解でした)、内は宴たけなわ。ゲストがそれぞれ自己紹介をした後、圓谷氏と3人の親睦委員会副委員長の挨拶があり、中締めとなり、お開きとなった。ご苦労様でした。(松永記)

参加者:小杉、土屋、福島、尾関、庄司、岩上、石井、入沢、村山、吉岡、高須、清水、西澤(正)、武下、荒木、勝山、吉田(用)、田村(昭)、椎名、西澤(民)、尾上、竹本、松永、圓谷、山中、ゲスト8名

### 7月臨時理事会議事録

日時 7月22日(金)例会前 12:00~12:15

場所 東京全日空ホテル B1 オーロラ(例会場)

出席者 小杉、土屋、早川、村山、西澤(民)、吉岡、福島(順不同・敬称略)

決議事項 1. 新会員候補者1名の入会を承認。

テーマ 「会員増強について」

日時 2005年7月22日(金)例会後 13:10~14:30

場所 東京全日空ホテル B1 オーロラ

出席者 福島、早川、岩上、ジョン、小杉、松永、村山、西澤(正)、西澤(民)、大日方、尾上、尾関、柴本、四分一、椎名、新保、庄司、高須、竹本、武下、谷村、土屋、佃、吉岡(順不同・敬称略)

司会 福島幹事

会計 吉岡 琢磨

現在、新南クラブは会員50名を割り込むのではないかと創設以来の危機的状況だと思います。現在、会計を担当している立場からも財政的にも非常に厳しいです。在籍年数の5年以上の会員は新南クラブの事も熟知していますので是非この際、特に今まで新会員の紹介の実績の少ない方は何とか一名推薦してほしいと思います。紹介した会員がいることによって、普段の行動、言動にも十分に気をつけてクラブライフを送ることができ、如いては自身の退会防止にも繋がると思います。素晴らしいクラブに成長すれば尚更の事紹介したい人材も必ずや増えると思います。名称も赤坂に変わる今こそ全会員、何とか一名の紹介を実現して欲しいと熱望します。

会員増強委員 岩上 義明

私が推薦し入会して頂いた会員は、尾上会員と椎名会員ですが、推薦の動機としてはやや不純で、当クラブの為というよりは自分の為と言えるかもしれません。私の入会した2000年当時、私と同世代の会員が少なかったため、自分自身のクラブライフを楽しくしたいと願う二人の古くからの友人をお誘いした次第です。入会后、私が一番気を使ったのは、早くクラブの皆さんと馴染んでもらえるよう火曜会の出席をお願いしたり、ゴルフ・飲み会等クラブ外での交流を大切に致しました。

会員増強副委員長 高須 康有

今年度、増強委員会の副委員長を仰せつかりましたが、今まで新入会員の推薦が出来ていなく、深く反省をしております。自分自身のこれまでを振り返り、会員増強の難しさ等を考えました。

当クラブの会員増強がなかなか進まないのは、現状の社会情勢や経済情勢が厳しく、時間的にも金銭的にも余裕がなく、社業に専念せざるを得ないことが根底にあります。一方、増強の必要性は分かっているにもかかわらず、真剣に取り組めていませんでした。自分が入会以来、多くの友人が出来、仕事面においても大いにプラスになりました。勧誘にあたっては、その点も強調しながらクラブに入る良さ、メリットを感じさせるよう心掛けたいと思います。

4. まとめ

副会長 土屋 東一

会員増強委員長から、具体的な目標及び行動指針などが示され、これについて会員からブルドーザーの如き意気込みが感じられたとの発言が寄せられるなど充実した協議会であったと存じます。

同委員長のお話の中に「要は踊ってくれるかどうかである。」との一言がありましたが、全員参加で「踊る努力」を実行することにいたしました。本日はありがとうございました。



1. 挨拶

会長 小杉 修造



本年度、会員増強は当クラブの重点目標だ。98年には71名いた会員が今年7月のスタート時点では52名となってしまった。増強はクラブ奉仕の重要な委員会、クラブの血と肉になるもの。来年は創立20年を迎える当クラブにとって、避けることの出来ない重要課題だ。クラブのテーマ「全員参加で実行しよう」を会員一人一人が実践していかなければならない。

2. これまでの会員増強の推移と本年度の会員増強活動

会員増強委員長 大日方 真

会員数の推移: 当クラブの会員は、98年6月に71名おりました。それが現在は52名です。7年間に18名減りました。この2年間だけで11名の減少です。毎年会員を増やす努力をしてきたと思いますが、大幅な減少が続いています。もはや並の努力では減少に歯止めをかけられないということです。

今年度の会員増強の取組み: 新会員推薦30名を目標にします。会員増強委員10名が1人ずつ推薦して10名、理事役員で10名、会員増強チームを11チーム編成して、増強チームで1名ずつ推薦します、それで10名です。残念なことです。会員52名の中で新会員を推薦している人は15名しかいません。残りの37名の会員はひとりも新会員を推薦していません。全会員が自分の問題と認識いただいて、会員増強に取り組もうというのが今年のテーマです。

新しい試み: 今年度はチームを編成して、チームで会員増強に取り組むという試みをしますが、他にもいくつか新しいことを考えています。1つは港区にある外国公館にロータリーのPRをして入会の働きかけをします。今、英文の公式文書を準備中です。もう1つは、12月1日開催予定の忘年家族会に、港区内の若手経営者を招待して、ロータリーを体験していただいて、入会を働きかける試みです。これから準備を始めます。

毎週の例会にもゲストとして出席いただけるように予算措置をしました。女性会員は、今期中に是非実現させたいと思っています。退会した元会員から復帰したいという声も出ていますので、復帰の働きかけも致します。

RIの最重要テーマ: 会員増強はRIの最重要課題です。RIは会員一人ひとりに、あらゆる機会を通じて入会の働きかけをして欲しいと呼びかけています。例えば、身の回りに会員候補としてふさわしい人がいないかも一度確認してみる。新聞に役員異動の記事が出ていたら、新役員への働きかけを検討してみる。

会員増強はみんなのテーマ: 会員増強は一人ひとりが自分の問題として取り組むテーマです。これまでひとりも会員を推薦したことがないというのは淋しいことです。候補者がいたら、事務局に用意してある履歴書の用紙に記入してもらってください。それに事務局に備えてある推薦状をつけて提出します。それだけです。さあすぐ行動を起こしましょう。



7月22日/8件15,000円/本年度累計127,000円  
多額のご寄付を有難うございました。(敬称略)

福島賢哉/100%出席のお祝いありがとうございました。椎名さんご苦勞様です。尾上寛/椎名さんニコニコ御苦勞様です。西澤民夫/椎名さんご苦勞様です。橋本年男/今日始めて指揮棒をふらせていただきます。棒を見ないように願います。土屋東一/橋本さんソングリーダー、デビューおめでとうございます。石井謙次/椎名さんニコニコごころう様。小関武男/本日、別の会合がありクラブ協議会途中で退席します。椎名康允/皆様ニコニコご協力ありがとうございました。